

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本研究について	本研究は、静岡県国民健康保険団体連合会が市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者の方の健診受診結果、医療レセプト、介護保険審査データを突合して、匿名化处理をした上で静岡県立総合病院に提供した資料を用いて行います。 研究対象者に対して、利用目的を含む本研究についての情報を静岡県立総合病院・静岡県国民健康保険団体連合会・静岡県のホームページ上に公開します。
研究課題名	静岡県市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者のデータベースによる医学的エビデンスの創出のための解析研究・多発性のう胞腎の新規治療薬剤に関する研究
研究機関名	静岡県立総合病院 リサーチサポートセンター
研究責任者	山本博之
研究期間	2021年1月12日から2023年12月
対象者	2012年度以降の静岡県市町国民健康保険あるいは後期高齢者保険加入者
当該研究の意義・目的	多発性のう胞腎は中年期に発症する腎臓の病気で、透析になる原因として第5位の疾患です。以前は適切な治療法はなかったのですが、2014年よりトルバプタンが疾患の進行を遅らせることがわかり、治療薬として使用されています。しかし、この薬剤の副作用や安全性、そしてどれくらいの方が継続して服薬できているかについてはまだまだ不明なことが多いです。この研究では、トルバプタンの服薬継続や安全性について明らかにし、より安全に薬剤を継続できるための情報を得ることを目的としています。
方法および研究で利用する試料・情報について	静岡県国民健康保険団体連合会からハードディスクに保存して提供された2012年度以降の静岡県市町国民健康保険加入者および後期高齢者保険加入者の匿名化された健診結果、医療レセプトデータ、介護保険審査データの突合データを用いて、当院リサーチサポートセンターにおいて解析を行います。なお、データは研究対象者個人を直接特定できる情報を取り除いた状態で研究に利用されます。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
間合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。

静岡県立総合病院 リサーチサポートセンター 代表 054-247-6111
--